

第2号2004年9月

発行 日本共産党岡山市議団

〒700-8544 岡山市大供1-1-1

岡山市役所内

TEL (086)803-1000

内線 4370・4371

FAX 234-9388 (直通)



# いなば泰子 ニュース

## 「子どもの医療費の無料化」が 少し進みました 稲葉泰子

岡山市がやっと重い腰を上げて、二〇〇五年一月から四歳未満まで医療費を無料にしました。少しではありますが、子どもの医療費無料化の前進です。

九月四日(土)に「乳幼児医療費無料化をすすめる岡山の会」の総会がありました。その席で、「子どもが三歳になります。もう一年、医療費が無料になってほんとに嬉しいです」と喜びの声をあげた方がいらつしゃいました。でもまだ岡山県下で一番低い年齢です。引き続き「就学前まで医療費を無料にすること」「入院の補助を県に合わせて就学前までにすること」を働きかけていきます。

### 県費補助の引き上げを

そもそもの問題は単県医療費の補助率にあります。岡山県は岡山市と倉敷市への補助率は中核市という理由で他の市町村より低い五分の一にしているのです。しかも来年度は六分の一へとさらに減らします。

中核市への補助率を低くしているのは全国でも岡山県だけです。六月の岡山市議会では全会一致で県に対して補助率引き上げの要望を採択しました。

台風16号災害で市長に申し入れ  
9月8日、日本共産党岡山地区委員会と市議団は岡山市長に対し、台風16号災害対策を緊急に申し入れました。申し入れ書をホームページに載せています。



岡山市と御津町、灘崎町との合併は、七回の法定協議会が終わりました。これまでの会議で町名・字名の取り扱いや、使用料・手数料の取り扱いなどの事業をどうするかについては、協議が終わっています。

しかし、議員の身分を巡って紛糾しています。編入合併の場合、特例として認められている定数特例(編入される御津町と灘崎町は選挙で一人づつ選ぶ)と在任特例(灘崎町、御津町の議員は全員二年間岡山市議として在任する)を巡って一致できていないのです。

## 合併は住民の意見を聞いて慎重に

岡山市と合併後、町民の意見を市に反映させるために在任特例をという二町の議会と、それは認められないという岡山市の議会側とで意見の調整がついていませぬ。しかも灘崎町長は、「単独でいきなり」と発言しています。この状態では十分に住民の声を聞いたり、議会・首長の話し合いが尽くされたりしているとはいえませぬ。合併は住民の意見を聞いて慎重にすすめるべきです。

(右写真写真は合併協議会)

### 今後のスケジュール

- |      |                 |                |
|------|-----------------|----------------|
| 9月議会 | 16、17、21、22、24日 | 個人質問           |
|      | 27日             | 常任委員会          |
|      | 30日             | 閉会             |
| 10月  | 4日              | 法律相談           |
|      | 7日              | 知事選公示<br>決算委員会 |
|      | 9日              | 長島愛生園との交流      |
|      | 24日             | 知事選投票日         |

憲法9条の改悪に反対します。「9条の会」アピールに賛同します。イラクの自衛隊撤退を求めます!

# あたたかい県政めざす 平井昭夫さんを知事に

「あたたかい民主県政をつくるみんなの会」(みんなの会)は、岡山県知事選挙(十月二十四日投票)に、平井昭夫あきおさんを候補者としてとりこんでいます。



いまの石井県政は、医療・福祉・教育で県民に冷たく、チボリ・苦田ダムなどムダ使いを推進する県政です。乳幼児医療費の県費助成では、岡山市議会が全会一致で補助率を元に戻せ」と意見書をあげました。これに対して平井さんは、「医療・国保介護、障害者福祉、子育て支援など社会保障を県政の優先課題に」など十項目を約束し、あたたかい県政実現をめざしています。岡北・津島・東岡山など稲葉さんの活動

## 戦争する国にしないために

### 「九条の会」に賛同の輪を

日本国憲法九条は、何千万人もの生命を奪った十五年戦争から生れた貴重な条文です。いつさいの戦力と戦争放棄をきめたこの九条が、危なくなっています。全国各地に「九条の会」が生まれ、岡山でも発足しました。

日本を戦争する国にしてはなりません。そのために、「憲法九条を守る」という一点で、幅広い多くの人たちが呼びかけたいと思います。

## みんなの声

ありませんでした。

(高屋・N)

地域には「みんなの会」が次々と発足し平井さん支援の輪を広げています。

九月五日、市内千鳥町に「平井昭夫事務所」が開かれました。平井昭夫さんは乳幼児医療費の無料化拡大など県民の命を守る

医療・介護・教育など暮らしの要求前進をはかり、雇用を創出する

教育基本法を守り、教育の充実をはかる

憲法を守り暮らしの隅々にいかすと訴え、参加三百人に激励されました

短い盆休み、山歩きの大西さん一家と白馬岳に登った稲葉さんのスナップです。



稲葉さんの夏休み



### 平井昭夫さんの略歴

1944年1月生まれ。岡山市立岡山商業高校卒業。水島協同病院従業員組合専従、日本医労協(連)常幹・中央執行委員、岡山県総評常任幹事など歴任。現在、岡山県労会議副議長、岡山県社会保障推進協議会事務局長、など。倉敷市水島在住。